



六月定例会

昭和五十九年六月北九州市議会定例会を、六月十三日から六月二十日までの八日間の会期で開きました。

今議会に市長から提出された議案は、専決処分、報告議案八件、条例議案七件、人事議案一件、その他の議案十八件の合計三十四件でした。

六月十三日の本会議で、これらの議案について質疑を行ったのち、それぞれ所管の常任委員会に付託し、慎重に審査しました。

その結果、これらの議案すべてを、六月二十日の本会議で可決しました。

一方、議員から提出された議案は、十二件で、いずれも可決しました。

虚礼廃止について

議会運営委員会において、次のとおり虚礼廃止について申し合わせがなされています。市民のみなさんのご理解とご協力をお願いします。

本市議会においては、公職選挙法の「寄附の禁止」の規定の厳守に加え、より厳しい自主的規制として次のとおり申し合わせをし、これを励行するものとする。

記

- 一、虚礼にわたる暑中見舞は一切廃止する。
- 二、議会は、本申し合わせの趣旨の徹底を図るため「市議会だより」等を通じて周知する。

工事契約など34件可決

決まった主なもの

市長提出

- ◎北九州市市税条例の一部改正
地方税法の一部改正に伴い、個人の市民税における所得割の税率及びその適用区分の調整等の措置を講じるもの
- ◎北九州市へい獣処理場等の変更届出事項等に関する条例
へい獣処理場等に関する法律の一部が改正されたため、へい獣処理場の変更届出事項、へい獣取扱場設置許可申請手数料等を定めるもの
- ◎北九州市農業共済条例の一部改正
農業災害補償法に基づく家畜共済の共済掛金標準率等の変更に伴い、関係規定を改め、併せて規定の整備を図るもの
- ◎北九州市消防団員等公務災害補償条例の一部改正
非常勤消防団員等に係る損害補償の基準を定める政令の一部改正に伴い、消防団員等に係る公務災害補償の補償基礎額を改めるもの
- ◎北九州市教育施設の設置及び管理に関する条例の一部改正

議員提出

- ◎教育施設の施設のため、関係規定を改めるもの
二島中学校、千代中学校
- ◎北九州市と中間市との境界の一部変更
北九州市と中間市との境界をはさんで開発行為が行われたことに伴い、境界の一部を変更するもの
- ◎昭和五十九年度白島石油備蓄基地(北護岸)建設工事委託契約締結
委託金額 二十二億円
- ◎路面電車に係る対応策に関する調査研究
- ◎食品添加物の規制に関する意見書
- ◎森林・林業の振興に関する意見書
- ◎農産物の輸入自由化・枠拡大に反対し、国民食糧の安定確保に関する意見書
- ◎道路事業予算増額等に関する意見書

特別委員会の名称変更

都市交通・新空港対策特別委員会の名称を都市交通・新空港・路面電車対策特別委員会に変更しました。

特別委員の変更

都市交通・新空港・路面電車対策特別委員
堀 節夫(旧都市交通・新空港対策特別委員)

都市交通・新空港・路面電車対策特別委員
井生 猛志(旧都市再開発対策特別委員)

芳野 直行(旧鉱害対策特別委員)

都市再開発対策特別委員
浜田 順治(旧都市交通・新空港対策特別委員)

人事紹介

六月定例会で、次のかたがたが決まりました。(敬称略)

北九州市固定資産評価審査委員会委員
矢口 親正 久我 文男

北九州市小倉南区農業委員会補欠委員
山内 勝

北九州市門司区農業委員会委員
安藤 信義 柳田 国憲

牧 一生 那波 公明

久保 利男

北九州市小倉北区農業委員会委員
吉田 通生 上野 博郷

北九州市小倉南区農業委員会委員
片山 尹 野口 研一

山内 勝 弘友 和夫 下原 廣志

北九州市若松区農業委員会委員
重田 幸吉 富永 実雄

大庭 勇 野依 勇武

北九州市八幡東区農業委員会委員
城戸 武夫 鹿田 磨樹 高尾 新一

北九州市八幡西区農業委員会委員
堀 節夫 佐藤 昭紀

有馬 利雄 海江田典夫
坂田 隆

質疑 応答



本会議で十二人の議員が、市長から提出された議案に対する質疑や、市政全般についての質問を行いました。その中から主なものをとり上げました。

規制要綱制定へ

—モーター類似施設—

議員 近年、住宅地域やその周辺で、モーター類似施設が多く建設され、大きな社会問題となっております。

条例などの制定により、モーター類似施設を規制すべきと思いますが、どのように考えていますか。

市長 モーター類似施設については、青少年の健全育成あるいは健全な生活環境の確保などの点から、放置できない問題です。

この問題については、国が風俗営業等取締法の改正により規制するという情報がありましたので、その動向を見守っていました。

しかし、国会での成立の見通しが立たないため、問題の緊急性を考えて、市独自で規制を行うことにしました。

条例による規制は、法的にも問題があるので、要綱により対応したいと考えています。

手続きが順調にいけば、七月早々にも要綱を施行できると考えています。

衛生局長 本市の要綱は、県の規制要綱との整合性を保たせながら、若干、強化したものにしたいと考えています。

具体的には、モーター類似施設を建設しようとするときは、協議申出書を市長に提出し、その同意を得ることにしています。

同意を得ないで建設する者には、勧告や公表の制度により対応していきたいと考えています。

なお、設置場所の地域規制については、商業地域など一部の地域を除いたすべての地域を規制対象とし、また、公共施設等からの一定の距離制限も設けたいと考えています。

キャンプ場の整備を

—整備を

議員 最近、地域の子供会の交流や小学生から中学生までの異なる年齢のグループによる交流が、重要であるといわれています。

その交流の場として、キャンプ場が最適であり、キャンプ生活を通して相互扶助の精神や相互理解を深めるなど、教室では得ることのできない教育効果が期待されています。

これから夏を迎えるにあたってキャンプ場の整備はどのような

っていますか。

教育長 年齢の異なる子供たちの交流は重要であり、自然の中でのキャンプ活動は大きな教育効果を上げています。

このため、本市では各区に一つのキャンプ場を設置する方針で整備を進めてきました。

現在、未設置の小倉南区については、適地を探しており、早期実現に努力しています。

また、大規模なキャンプも可能な野外活動センターの構想もあり、将来の課題としています。

電力料金の節減を

議員 電力料金は、契約電力と使用量の二本だてとなっております。

契約電力料金は、基本料金と同様のもの、実際の電力消費量より過大な装置を設置していれば、むだな電力料金を支払うこととなります。

施設の契約電力の見直しにより大幅な電力料金の節約が可能と思いますが、どのような対策を考えていますか。

建築局長 五十五年以來、中央図書館を始め小中学校等の施設において、変圧器の取り替えなどの見直しを行ってきました。

その結果、合計で契約電力を二千七百八十四キロワットから千七百六十キロワットに低減することができ、年間四百五十六万円の契約電力料金の節減を行うことができました。

その他の施設については、現在調査を進めていますので、その結果をふまえて今後の対策をたてたいと考えています。

建て替えを早急に

—小倉食肉センター—

議員 小倉食肉センターは、老朽化が著しく、作業上の問題もあるため、早急に建て替えが必要と思いますが、今後の計画については、どのようになっていますか。

市長 小倉食肉センターは、老朽化が著しいため、早急に八幡食肉センターと統合し、施設を近代化する必要があります。

このたび、用地が取得できましたので、早急に建て替えを進めていきたいと考えています。

本年度は、所要の調査と基本構想づくりを行う予定であり、基本構想は中央卸売市場開設運営協議会に審議をお願いしています。

六十年度には、この基本構想に基づき基本設計及び実施設計を作成し、六十一、六十二年の二か年計画で、建て替えを完了したいと考えています。

国際青年年

—に向けて

議員 六十年は、国連が提唱している国際青年年です。児童年や婦人年には世界的規模でこれらの問題への関心が高まり、本市においても具体的な行政施策への起爆剤になりました。

今日、青少年問題が大きな関心と呼んでいますが、本市における国際青年年への取り組みはどのようになっていますか。

教育長 国際青年年は、五十四年に開催された国連総会で、「参加・開発・平和」をテーマに、青年と青年団体の積極的な参加を前提として、六十年に実施することが決定されました。

我が国においては、今年の三月総理府に国際青年年事業推進会議が設置され、どのような取り組みをするのか検討を始めています。

本市でも、これに呼応する形で今年の五月二十三日に市内の青少年団体、有識者、関係機関等の代表者二十名で構成する北九州市国際青年年を考える会を発足させ、今年九月を目途に検討をお願いしています。

具体的な取り組みについては、国際青年年事業推進会議や北九州市国際青年年を考える会の意見を参考にして考えていきたいと思っています。



International Youth Year
1985

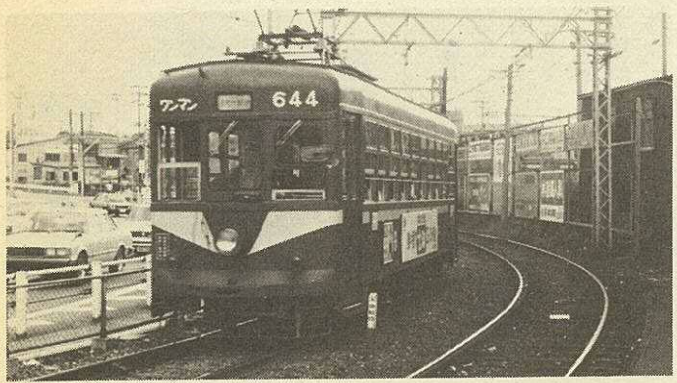
国際青年年公式マーク

路面電車の 対応策は

議員 路面電車の廃止問題は、本市における幹線交通体系に大きな影響を及ぼすだけではなく、市民生活に直結した重大な問題です。市では、路面電車対策委員会を設置し、対応策について検討を始めていますが、今後、どのように対応しようとしているのですか。

市長 路面電車の廃止問題については、対策委員会での存続等について、あらゆる角度から検討しており、合理的、客観的な結論を出さなければならないと考えています。

基本的には、乗客が減ってきたこと、市民が乗らなくなったということが、この問題の大きな原因



です。どのようにすれば、モーターゼーションに歯止めがかかるのか、市民が再び電車を利用するようになるのか、これらの点についての検討が必要であると思います。しかし、都市交通の過密化、経営の悪化等、問題は非常に広範囲であり、短期間に結論が出るものではないと思っています。

また、これまで路面電車を廃止した都市や、現在、路面電車の存続に成功している長崎、広島などの都市に関係者を派遣し調査を行いたいと考えています。

市民通訳制度 を創設

議員 近年、地方の国際化は著しいものがあり、経済、文化などいろいろな分野で国際交流が拡大促進されています。

本市においても、国際都市北九州を目指し、姉妹都市交流の促進や国際見本市の定期開催、北九州港の整備など積極的な取り組みが行われています。

これに伴い、外国人との意思疎通を円滑にする通訳サービスの提供が重要であると考えます。

このたび、創設される市民通訳制度は、どのような内容になっていますか。

経済局長 この制度は、英語検定一級程度の会話能力のある市民二十名程度を選考登録し、市の行う国際行事や海外からの来訪者の依頼に応じて活動してもらうものです。この活動を通じて、国際感覚の豊かな市民を育てるとともに、市民レベルの親善を拡大し、本市

の国際交流の促進に役立てたいと考えています。

今回は、とりあえず英語だけで発足しますが、活動状況をみて、他の外国語にも範囲を広げていきたいと考えています。

ごみステーションの 清掃を

議員 ステーションに出されたごみに野犬などが群がり、ポリ袋を破って、ごみを付近に散乱させている状況がしばしばみうけられます。

ごみ収集が終了後のステーションの清掃を、まちの美化という観点からも実施すべきだと思えますが、どのような対応を考えていますか。

環境事業局長 週二回収集のステーション方式を進めていくためには、市民のみなさんの格段のご協力が必要です。

収集車には、清掃用具を備え付けており、あらごみ等は職員がとっています。作業が終了後の清掃については、水を流すなど市民のみなさんのご協力をお願いしたいと考えています。

ステーションの作業現場における市民と職員のふれあいを通じて、清掃作業に対する市民のご理解をいただければと考えています。

水道水の 水質管理は

議員 安心して飲める水、おいしい水は、市民の強い要望になっています。

水道水の安全性の確保はもちろ

ん、厚生省の水質基準を上回る良質のおいしい水を市民に供給しなければならぬと思えますが、どのような対策を考えていますか。

水道局長 最近、市民生活の向上あるいは快適性の追求等によって、おいしい水ということが論議されています。

水道水は、水道法に定められた主要な目的である安全性の確保ということが、第一義的に必要なことであると聞いています。この意味から、本市の水道水は水質基準に十分適合しており、味覚の点についても一応問題は無いと考えています。

水の味の良し悪しは、科学分析の結果と人がそれぞれ感じる味覚の両面があり、一律に判断するのは非常に難しいことです。

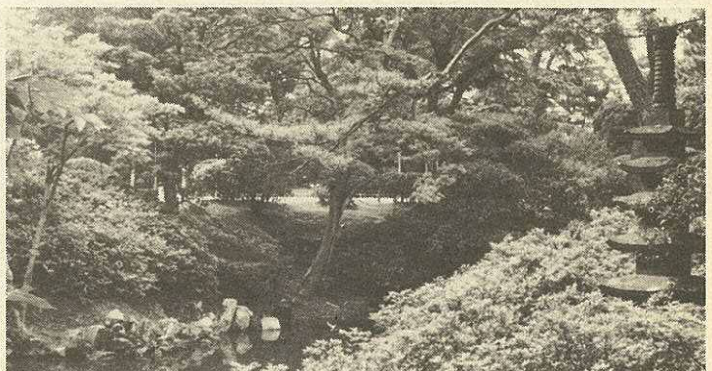
今後とも、安心して飲用できる水道水の供給に努力していきたいと考えています。

また先日、厚生省が水道水の味に関する問題で、おいしい水研究会を発足させましたが、本市もその動向をみながら、十分に対応できる準備をしていきたいと考えています。

市民が誇れる 日本庭園に

議員 市庁舎北側にある日本庭園は、小笠原藩の由緒ある名所のひとつと思えます。

しかし、この庭園は、池の水は濁り、水辺には空びんや弁当がらが散乱しています。また、雑草が生い茂り、ここ数年間手入れがされていないようです。



この日本庭園を、名実ともに市民が誇れるものにするべきと思いますが、どのように考えていますか。

建設局長 この庭園は、江戸時代後期に築造された文化財的なものです。訪れた人々に親しんでいただくためにも、定期的に清掃、除草などの管理を行っています。

しかし、休日の翌日等は、空びんや弁当がらがかなり散乱しています。

今後はさらに、くずかごや灰皿などを設置して、十分な管理をしていきたいと考えています。

また、池や堀の水の汚濁については、現在、水質等の調査を行っていますので、その結果を見ながら、対策を検討したいと考えています。